

募 集 要 項

テーマ

私(たち)の幸せの種まき《ふれあい、思いやり、よろこびを伴ったボランティア体験あるいは実践》

表彰

文部科学大臣賞 1点

クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞(活動奨励金20万円またはSYD「青年ボランティア・アクションinフィリピン」へ2名招待)

優秀賞 3点【小・中学生の部】【高校生の部】【大学・一般の部】

クリスタルトロフィー(兼表彰状)、副賞(活動奨励金10万円)

特別賞 数点

クリスタルトロフィー(兼表彰状)、記念品

応募資格 ボランティア体験あるいは実践をしている個人及び学校(クラス、生徒会、ボランティア部、JRCなど)やPTA、子ども会、グループ等

応募方法 活動の経緯や成果について専用応募用紙(SYDホームページよりダウンロード)に記入し、活動の様子がわかる写真4枚程度(データ、プリント、ワード貼り付け、いずれも可)、資料等を添え、下記宛にご応募ください(応募書類等は返却いたしません)。

※応募用紙をダウンロードできない方には、郵送いたしますので、その旨ご連絡下さい。

※活動写真には必ずキャプション(写真の説明)を付けてください。

応募期限 11月30日(土) 必着

選考 学識経験者等による選考委員会において決定します。

選考委員

明石 要一(千葉大学名誉教授、千葉敬愛短期大学学長)	鈴木 優子(元[学]立教女子学院理事・法人事務局長)
仲野 好重([一財]人間塾代表理事・塾長)	長沼 豊(学習院大学教授)
松澤 宏尚(全日本中学校長会事務局長)	山田 一功([社福]ひかりの里理事長、
山崎 一紀([公財]修養団主幹)	[公社]日本PTA全国協議会元副会長)
御手洗 康([公財]修養団理事長)	青木 富造([公財]修養団常務理事)

その他

- ◆受賞者発表/令和2年1月中旬頃
- ◆授賞式/本年度は令和2年2月23日(日・祝)にSYDホールにて贈呈を行います。
※詳細については受賞決定通知にてお知らせいたします。
- ◆応募は1人1点(自薦・他薦問わず)
- ◆受賞された活動についての書類等は、主催者がホームページや機関誌に発表できるとします。
- ◆選考に漏れた方々へは授賞式終了後、郵送でのご連絡となります。(2月末頃発送予定)

応募先 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 「SYD ボランティア奨励賞」係

後援

文部科学省
「広がれボランティアの輪」連絡会議、(公社)日本レクリエーション協会、(公財)日本キャンプ協会



▲いなべ市立大安中学校
テクニカルボランティア部
「チェーンソーで丸太を伐く」
(第9回文部科学大臣賞)

SYD「幸せの種まき運動」とは

《3つの“幸せの種”》

「みんなでまこう! 幸せの種」をスローガンとして、まわりの人々に、社会に一粒でも多くの“幸せの種”をまいていく運動です。さりげなく、よろこんで、できるだけ“幸せの種”をまいていきましょう。
種をまくときは、あなたの“笑顔”という栄養分を添えて!

- ★こんにちは!という“ふれあいの種”
- ★どうぞ!という“思いやりの種”
- ★ありがとう!という“よろこびの種”